



すすめるけん

県がすすめている取り組みを紹介します!

SDGs達成のために

2015年に国連サミットで採択されたSDGs(持続可能な開発目標)の取り組みが国際社会全体で進められており、本県でも県内への普及・啓発や関係団体と連携した取り組みなどを推進しています。

SDGsとは?

「誰一人取り残さない」持続可能な社会の実現を目指し、17の目標から構成された国際目標です。

国際社会全体の目標ですが、地域の課題解決や活性化にもつながるので、県も目標達成に向けて取り組んでいます。

目標達成には、県民の皆さんのご協力が欠かせません。期限である2030年に向けて、取り組んでいきましょう。



長崎県SDGs登録制度

SDGsに取り組む県内企業などを「見える化」し、他の企業などへの波及を目的として「長崎県SDGs登録制度」を設けています。現在、433の事業者が登録しており、太陽光発電導入によるCO2削減、休暇取得促進によるワークライフバランスの推進、DX(デジタルトランスフォーメーション)推進による働き方改革、規格外野菜を利用したフードロス対策など、幅広い取り組みを進めています。4月には登録事業者の第4回募集を予定しています。皆さんの申請をお待ちしています。

登録メリット ①

県のウェブサイトに掲載

SDGs達成に向けて積極的に取り組む団体として事業者名や取り組み内容などを県のウェブサイトに掲載し、広くお知らせします。

登録メリット ②

県地方創生推進資金(SDGs登録企業応援)の活用

中小企業向け制度融資(SDGs登録企業応援)に申し込むことができます。※別途、金融機関の審査が必要です

登録メリット ③

県オリジナルロゴマークの使用

県内高校の生徒がデザインした平和の象徴「平和祈念像」、県の花木「椿」、海に開かれた長崎「船の舵輪とカモメ」がモチーフのオリジナルロゴマークを使用できます。



県立波佐見高等学校



長崎日本大学高等学校



創成館高等学校

